



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年4月25日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6111 URL <http://www.asahiseiki-mfg.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山口 央
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 神谷 真二 TEL 0561-52-5356
 定時株主総会開催予定日 2019年6月26日 配当支払開始予定日 2019年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	14,400	4.6	564	13.0	618	7.4	764	105.4
2018年3月期	13,768	4.2	499	24.3	575	21.3	372	27.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	308.38	—	5.6	3.1	3.9
2018年3月期	130.82	—	2.7	2.9	3.6

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 ー百万円 2018年3月期 ー百万円

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	19,031	12,924	67.9	5,358.83
2018年3月期	20,581	14,280	69.4	5,022.56

(参考) 自己資本 2019年3月期 12,924百万円 2018年3月期 14,280百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	212	△476	△1,292	2,990
2018年3月期	965	△435	△185	4,546

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	—	—	70.00	70.00	199	53.5	1.4
2019年3月期	—	—	—	70.00	70.00	168	22.7	1.3
2020年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00		37.5	

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	11.6	220	△6.9	250	△3.9	180	△63.9	74.63
通期	15,200	5.6	570	1.0	630	1.8	450	△41.1	186.58

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	3,088,739株	2018年3月期	3,088,739株
② 期末自己株式数	2019年3月期	676,944株	2018年3月期	245,461株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	2,478,329株	2018年3月期	2,843,646株

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 参考資料	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が続き、緩やかな回復基調を示したものの、各国の通商政策をはじめとする海外経済の不確実性への懸念等から、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社は、積極的な営業活動を展開するとともに、工場等への設備投資による生産能力の増強や更なるコスト削減に注力してまいりました結果、売上高は144億円と前期比4.6%の増加、営業利益は5億6千4百万円と前期比13.0%の増加、経常利益は6億1千8百万円と前期比7.4%の増加となりました。当期純利益につきましては、保有する投資有価証券の一部を売却したことにより特別利益を計上したため、7億6千4百万円と前期比105.4%の増加となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

〔精密加工事業部〕

精密加工事業部における当事業年度の売上高は、75億4千2百万円と前期比5.7%の増加となり、その内容は以下のとおりです。

①精密金属加工品

当事業年度の売上高は、自動車関連部品が増加したことから、44億4千2百万円と前期比4.6%の増加となりました。

②小口径銃弾

当事業年度の売上高は、政府の予算執行を受け、31億円と前期比7.4%の増加となりました。

〔機械事業部〕

機械事業部における当事業年度の売上高は、68億5千7百万円と前期比3.4%の増加となり、その主な内容は以下のとおりです。

①プレス機械

当事業年度の売上高は、主にリチウムイオン電池缶製造用プレスの輸出が増加したことから、38億9千8百万円と前期比15.3%の増加となりました。

②自動機・専用機

当事業年度の売上高は、上期における主要構成部品の不足による影響等を受け、10億7百万円と前期比30.9%の減少となりました。

③ばね機械

当事業年度の売上高は、自動車関連向けの減少等により、9億5千万円と前期比1.6%の減少となりました。

④航空機部品

当事業年度の売上高は、旅客機用部品が減少したことから、6億5千1百万円と前期比16.2%の減少となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、前事業年度末より15億5千万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が20億5千6百万円減少したことによるものです。負債につきましては、1億9千4百万円の減少となりました。これは主に、繰延税金負債が3億1千3百万円減少したことによるものです。純資産につきましては、13億5千6百万円の減少となりました。これは主に、自己株式の取得により10億8千1百万円減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は29億9千万円となり、前事業年度末より15億5千6百万円減少しました。

各キャッシュフローの状況は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は2億1千2百万円となりました。これは主に、投資有価証券売却益を4億4千9百万円計上したことやたな卸資産で6億1千9百万円及び売上債権で3億5千1百万円増加したことにより資金が減少したものの、税引前当期純利益で10億7千8百万円及び減価償却費で7億7千1百万円計上したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は4億7千6百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却により5億3千9百万円及び定期預金の払戻により5億円増加したものの、有形固定資産の取得で14億8千7百万円支出したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は12億9千2百万円となりました。これは主に、自己株式の取得で10億8千1百万円及び配当金で1億9千8百万円支出したことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率(%)	69.7	69.5	68.9	69.4	67.9
時価ベースの自己資本比率(%)	43.0	31.7	33.1	34.0	31.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.8	1.0	1.1	0.9	4.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	175.9	166.9	175.6	199.6	46.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、雇用・所得環境に改善傾向が続き、緩やかな回復基調をとるものの、中国経済の先行きや海外経済の動向が不透明な状況にあるなか、楽観視できない状況が続くものと思われま

す。このような状況の中、翌事業年度の業績見通しにつきましては、売上高152億円、営業利益5億7千万円、経常利益6億3千万円、当期純利益4億5千万円を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,046,500	2,990,116
受取手形	175,080	82,605
電子記録債権	1,057,628	1,022,592
売掛金	2,446,142	2,924,954
製品	149,591	148,630
仕掛品	2,209,764	2,691,767
原材料及び貯蔵品	557,824	695,981
前払費用	26,171	29,033
その他	39,539	56,063
貸倒引当金	△6,400	△6,400
流動資産合計	11,701,843	10,635,344
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,339,111	6,726,544
減価償却累計額	△4,439,091	△4,538,367
建物(純額)	1,900,019	2,188,177
構築物	1,114,760	1,192,436
減価償却累計額	△906,630	△926,940
構築物(純額)	208,130	265,496
機械及び装置	14,132,315	14,743,373
減価償却累計額	△12,612,775	△12,933,788
機械及び装置(純額)	1,519,539	1,809,585
車両運搬具	181,766	191,909
減価償却累計額	△144,248	△155,188
車両運搬具(純額)	37,517	36,721
工具、器具及び備品	1,603,703	1,613,572
減価償却累計額	△1,473,484	△1,465,856
工具、器具及び備品(純額)	130,219	147,715
土地	604,142	615,104
リース資産	49,524	49,524
減価償却累計額	△25,545	△33,275
リース資産(純額)	23,978	16,248
建設仮勘定	100,808	147,627
有形固定資産合計	4,524,356	5,226,676

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	83,965	92,968
リース資産	16,334	11,148
その他	1,803	1,803
無形固定資産合計	102,104	105,921
投資その他の資産		
投資有価証券	3,258,557	2,862,843
関係会社株式	868,014	10,000
破産更生債権等	591	298
長期前払費用	336	35,543
前払年金費用	-	28,410
その他	126,783	126,801
貸倒引当金	△591	△298
投資その他の資産合計	4,253,692	3,063,598
固定資産合計	8,880,153	8,396,196
資産合計	20,581,996	19,031,541
負債の部		
流動負債		
支払手形	223,497	222,781
電子記録債務	1,683,947	2,052,632
買掛金	730,006	782,316
短期借入金	900,000	900,000
リース債務	13,942	10,449
未払金	499,449	324,366
未払費用	105,865	94,846
未払法人税等	193,052	212,518
前受金	150,971	41,400
預り金	45,283	38,933
賞与引当金	315,146	263,894
役員賞与引当金	21,967	30,000
流動負債合計	4,883,130	4,974,139
固定負債		
リース債務	29,588	19,138
繰延税金負債	529,993	216,424
退職給付引当金	728,494	770,022
その他	130,265	127,410
固定負債合計	1,418,342	1,132,996
負債合計	6,301,472	6,107,135

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金		
資本準備金	3,468,202	3,468,202
資本剰余金合計	3,468,202	3,468,202
利益剰余金		
利益準備金	449,500	449,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,392,500	2,392,500
繰越利益剰余金	1,819,209	2,384,438
利益剰余金合計	4,661,209	5,226,438
自己株式	△346,258	△1,427,532
株主資本合計	11,958,570	11,442,525
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,321,953	1,481,880
評価・換算差額等合計	2,321,953	1,481,880
純資産合計	14,280,523	12,924,405
負債純資産合計	20,581,996	19,031,541

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	13,768,641	14,400,412
売上原価		
製品期首たな卸高	122,253	149,591
当期製品製造原価	11,772,911	12,220,015
合計	11,895,165	12,369,606
他勘定振替高	66	7
製品期末たな卸高	149,591	148,630
製品売上原価	11,745,507	12,220,968
売上総利益	2,023,133	2,179,444
販売費及び一般管理費		
役員報酬	127,995	155,776
給料手当及び賞与	440,947	457,598
賞与引当金繰入額	57,140	49,500
役員賞与引当金繰入額	21,967	30,000
退職給付費用	26,677	25,021
減価償却費	32,720	32,892
その他	816,432	864,413
販売費及び一般管理費合計	1,523,880	1,615,204
営業利益	499,253	564,240
営業外収益		
受取利息	488	566
受取配当金	47,906	52,487
固定資産賃貸料	41,472	31,154
その他	14,035	9,638
営業外収益合計	103,902	93,847
営業外費用		
支払利息	4,850	4,940
固定資産賃貸費用	21,932	13,951
その他	405	20,323
営業外費用合計	27,188	39,215
経常利益	575,967	618,872
特別利益		
投資有価証券売却益	-	449,987
固定資産売却益	19,878	9,777
特別利益合計	19,878	459,765
税引前当期純利益	595,845	1,078,637
法人税、住民税及び事業税	253,510	302,178
法人税等調整額	△29,678	12,200
法人税等合計	223,832	314,379
当期純利益	372,013	764,258

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					固定資産圧 縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	3,606	2,392,500	1,614,223	4,459,830
当期変動額								
固定資産圧縮積立金の取崩					△3,606		3,606	-
剰余金の配当							△170,634	△170,634
当期純利益							372,013	372,013
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△3,606	-	204,985	201,378
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	-	2,392,500	1,819,209	4,661,209

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△344,600	11,758,849	1,848,225	1,848,225	13,607,074
当期変動額					
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
剰余金の配当		△170,634			△170,634
当期純利益		372,013			372,013
自己株式の取得	△1,658	△1,658			△1,658
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			473,728	473,728	473,728
当期変動額合計	△1,658	199,720	473,728	473,728	673,449
当期末残高	△346,258	11,958,570	2,321,953	2,321,953	14,280,523

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	1,819,209	4,661,209
当期変動額							
剰余金の配当						△199,029	△199,029
当期純利益						764,258	764,258
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	565,228	565,228
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,384,438	5,226,438

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△346,258	11,958,570	2,321,953	2,321,953	14,280,523
当期変動額					
剰余金の配当		△199,029			△199,029
当期純利益		764,258			764,258
自己株式の取得	△1,081,273	△1,081,273			△1,081,273
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			△840,073	△840,073	△840,073
当期変動額合計	△1,081,273	△516,044	△840,073	△840,073	△1,356,118
当期末残高	△1,427,532	11,442,525	1,481,880	1,481,880	12,924,405

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	595,845	1,078,637
減価償却費	723,748	771,701
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,593	△293
賞与引当金の増減額(△は減少)	75,907	△51,252
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,195	8,033
退職給付引当金の増減額(△は減少)	5,812	41,528
受取利息及び受取配当金	△48,395	△53,054
支払利息	4,850	4,940
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△449,987
売上債権の増減額(△は増加)	248,993	△351,300
たな卸資産の増減額(△は増加)	△410,948	△619,197
仕入債務の増減額(△は減少)	△100,362	369,613
その他	70,952	△299,665
小計	1,166,006	449,703
利息及び配当金の受取額	48,635	53,294
利息の支払額	△4,836	△4,536
法人税等の支払額	△244,627	△285,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	965,177	212,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△100,000	-
定期預金の払戻による収入	100,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△715,353	△1,487,255
有形固定資産の売却による収入	311,907	14,829
無形固定資産の取得による支出	△24,512	△38,517
投資有価証券の取得による支出	△5,541	△3,959
投資有価証券の売却による収入	0	539,922
その他	△1,701	△1,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△435,202	△476,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,658	△1,081,273
配当金の支払額	△170,195	△198,607
その他	△13,965	△12,917
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185,820	△1,292,798
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34	427
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	344,120	△1,556,384
現金及び現金同等物の期首残高	4,202,379	4,546,500
現金及び現金同等物の期末残高	4,546,500	2,990,116

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当事業年度の期首から適用し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、流動資産に表示されていた「繰延税金資産」139,046千円及び固定負債に表示されていた「繰延税金負債」669,040千円は、固定負債の「繰延税金負債」529,993千円として組み替えております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、各事業部において取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「精密加工事業部」及び「機械事業部」の2つを報告セグメントとしております。

「精密加工事業部」は、精密金属加工品及び小口径銃弾を生産しております。「機械事業部」は、プレス機械、航空機部品及びばね機械等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,135,424	6,633,217	13,768,641	-	13,768,641
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	10,417	10,417	△10,417	-
計	7,135,424	6,643,634	13,779,058	△10,417	13,768,641
セグメント利益	867,571	281,394	1,148,966	△649,713	499,253
セグメント資産	5,214,570	5,216,803	10,431,373	10,150,623	20,581,996
その他の項目					
減価償却費	372,461	316,910	689,372	18,020	707,392
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	314,123	297,036	611,159	44,257	655,417

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,542,531	6,857,881	14,400,412	-	14,400,412
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	67,167	67,167	△67,167	-
計	7,542,531	6,925,048	14,467,580	△67,167	14,400,412
セグメント利益	899,439	372,339	1,271,778	△707,538	564,240
セグメント資産	5,525,413	6,545,638	12,071,052	6,960,488	19,031,541
その他の項目					
減価償却費	391,156	348,768	739,925	20,382	760,308
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	600,703	838,636	1,439,340	48,350	1,487,690

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	△649,713	△707,538

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社資産※	10,150,623	6,960,488

※ 報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に現金及び預金、投資
有価証券等が含まれております。

その他の項目

減価償却費 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	18,020	20,382

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額 (単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社設備投資額※	44,257	48,350

※ 報告セグメントに帰属しない一般管理部門の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	5,022.56円	5,358.83円
1株当たり当期純利益金額	130.82円	308.38円

(注) 1. 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して1株当たり当期純利益金額を算定しております。なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,280,523	12,924,405
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,280,523	12,924,405
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	2,843	2,411

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益金額(千円)	372,013	764,258
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	372,013	764,258
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,843	2,478

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 参考資料

2019年4月25日

2019年3月期決算関係参考資料

旭精機工業株式会社

1. 当期の業績及び次期の業績予想について

(1) 実績推移及び次期の業績予想

単位：百万円

	2020年3月期 (予想)	2019年3月期 (実績)	2018年3月期 (実績)	2017年3月期 (実績)	2016年3月期 (実績)
売上高	15,200(5.6%)	14,400(4.6%)	13,768	13,208	12,200
営業利益	570(1.0%)	564(13.0%)	499	401	475
経常利益	630(1.8%)	618(7.4%)	575	474	538
当期純利益	450(▲41.1%)	764(105.4%)	372	292	350
1株当たり 当期純利益	186円58銭	308円38銭	130円82銭	102円87銭	123円29銭
1株当たり 年間配当金	70円00銭	70円00銭	70円00銭	6円00銭	6円00銭
配当性向	37.5%	22.7%	53.5%	58.3%	48.7%

※()内対前期増減比

(注) 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2016年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。また、2018年3月期の1株当たり年間配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合後の基準で換算した2017年3月期及び2016年3月期の1株当たり期末配当金については、60円となります。

(2) 製品別売上高の実績推移及び次期の予想

単位：百万円

	2020年3月期 (予想)	2019年3月期 (実績)	2018年3月期 (実績)	2017年3月期 (実績)	2016年3月期 (実績)
精密加工事業部					
精密金属加工品	4,500(1.3%)	4,442(4.6%)	4,247	3,727	3,701
小口径銃弾	3,200(3.2%)	3,100(7.4%)	2,887	3,475	3,781
小計	7,700(2.1%)	7,542(5.7%)	7,135	7,202	7,483
機械事業部					
プレス機械	4,650(19.3%)	3,898(15.3%)	3,380	2,292	1,606
自動機・専用機	950(▲5.7%)	1,007(▲30.9%)	1,458	1,788	1,249
ばね機械	1,100(15.8%)	950(▲1.6%)	965	800	784
航空機部品	700(7.5%)	651(▲16.2%)	776	1,061	967
その他	100(▲71.4%)	350(574.9%)	51	63	108
小計	7,500(9.4%)	6,857(3.4%)	6,633	6,005	4,716
合計	15,200(5.6%)	14,400(4.6%)	13,768	13,208	12,200

※()内対前期増減比

2. 財政状態の推移

単位：百万円

	2019年 3月31日現在	2018年 3月31日現在	2017年 3月31日現在	2016年 3月31日現在	2015年 3月31日現在
総資産	19,031	20,581	19,754	18,853	18,661
純資産	12,924	14,280	13,607	13,112	13,000
自己資本 比率	67.9%	69.4%	68.9%	69.5%	69.7%
1株当たり 純資産	5,358円83銭	5,022円56銭	4,784円63銭	4,610円15銭	4,569円87銭

- (注) 1. 当社は、2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2015年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。
2. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当事業年度の期首から適用しており、前事業年度以前に係る財政状態については、当該会計基準等を遡って適用して算定しております。

3. 設備投資額(工事ベース)・減価償却費の実績推移及び次期の予想

単位：百万円

	2020年3月期 (予想)	2019年3月期 (実績)	2018年3月期 (実績)	2017年3月期 (実績)	2016年3月期 (実績)
設備投資額	881	1,487	655	777	1,500
減価償却費	847	771	723	752	686

以上